

# 「病気の治療と仕事の両立支援 セミナー」を開催します！！

病気の治療を受けながら働く労働者の受入れ体制を整備しましょう

今、がん等の病気を抱える労働者はまれな存在ではありません。日本人のうち、生涯でがんと診断される割合は2人に1人に上っており、働く世代にとっても無縁ではありません。かつては「不治の病」とされていた病気についても、医療技術の飛躍的な進歩により「長く付き合う病気」へと、がん治療の主力も「入院治療」から「通院治療」へと変化し、仕事を持ちながら通院しているがん患者も32.5万人にも上り、事業主にとって、労働者ががん等の病気にかかった時にどのように対応すればよいかについては、身近な課題となっています。

このため、下記によりセミナーを開催することといたしましたので、企業の経営者や人事労務担当者、産業保健スタッフ等の皆様にぜひご参加ください。

**日時** 平成31年1月22日(火) 13時30分～16時35分

**会場** 女性就業支援センター ホール

東京都港区芝5-35-3 4階 ※裏面の案内図をご覧ください。

**定員** 250人

**内容** ① 基調講演「(仮)病気の治療と仕事の両立の具体的な進め方」

東京産業保健総合支援センター 産業保健相談員

(東海大学健康科学部看護学科教授) 錦戸 典子 氏

② ハローワーク飯田橋(長期療養者就職支援事業実施安定所)の取組

③ 企業の取組事例 株式会社ツムラ

④ 東京産業保健総合支援センターの事業について

⑤ 東京都難病・がん患者就業支援奨励金について

東京都産業労働局雇用就業部就業推進課

【治療と仕事の両立支援キャラクター】  
「ちりょうさ」です。



主催：東京労働局

東京地域両立支援推進チーム(構成団体)

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会 / 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院  
一般社団法人東京経営者協会 / 東京商工会議所(健康経営アドバイザー) / 公益社団法人東京都医師会  
一般社団法人東京都医療社会事業協会 / 東京都社会保険労務士会 / 東京都立駒込病院  
特定非営利活動法人日本キャリア開発協会 / 一般社団法人日本産業カウンセラー協会東京支部  
日本労働組合総連合東京都連合会 / 独立行政法人労働者健康安全機構 東京産業保健総合支援センター  
独立行政法人労働者健康安全機構 東京労災病院 治療就労両立支援センター (以上50音順)  
東京都 / 飯田橋公共職業安定所(長期療養者就職支援事業実施安定所) / 事務局：東京労働局

# 病気の治療と仕事の両立支援セミナー 参加申込書

## 申込先

※セミナー当日は、この申込書(コピー可)を受付にご提出ください。

東京労働局労働基準部健康課  
FAX 03-3512-1560

【病気の治療と仕事の両立支援セミナー】  
日時 平成30年1月22日(火) 13時30分～16時35分  
会場 女性就業支援センター ホール  
(東京都港区芝5-35-3)

※ハローワーク品川の建物の4階です。

JR田町駅 三田口(西口)より徒歩3分

都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅(A1)出口より徒歩5分

※専用の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



事業場名			
所在地	〒 -		
参加者の所属部署			
電話番号	参加人数		名



### 個別の両立支援の進め方

両立支援を必要とする労働者からの申出

両立支援のための情報のやりとり

※以下、ガイドラインの様式例を活用できる

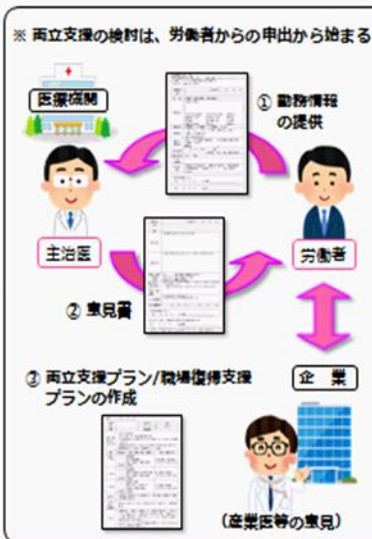
① 労働者から、主治医に対して、業務内容等を記載した書面を提供

② 主治医から、就業継続の可否や就業上の措置、治療への配慮等について意見書を作成

③ 職場における両立支援の検討と実施

事業者は、主治医、産業医等の意見を勘案し、労働者本人と十分に話合った上で、就業継続の可否、具体的な措置(作業転換等)や配慮(通院時間の確保等)の内容を決定・実施

※「両立支援プラン」の作成が望ましい



ガイドラインは、厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000115267.html>)から確認できます。